



善正寺だより

苦労も無駄にならず

乗り越えて 生きる道がある



大怪我をしてから約4か月、皆さんのご声援にも勇気づけられ、リハビリに励み、おかげさまで回復途上にあります。

でも、「頭や足がやられずに、無事だったのは命拾いでしたね」とある人から指摘され、はっとしました。頭を4針縫うほど、大出血したそうですが、内出血がなかったのは幸いでした。

「そつだ、命拾いしたのは、もう少し、仏恩報謝の大道を歩め、というみ仏さまの仰せである」と受け止めさせて頂きました。

大怪我をして手術を待つ頃、家族は大慌てで、孫たちも心配そうでした。そこで、「親鸞さまも80代の頃火事に焼け出され転々とされた。善鸞義絶事件もあり、お心を痛められたが、猛烈な勢いで正像末和讃など、お書物を遺された。爺ちゃんも八十代になり、こんな大怪我でみんなに心配かけているが、親鸞さまを見習って90歳を目標に生き抜いていくからね」と宣言しました。

親鸞聖人を引き合いに出すのはもったいない話ですが、信心決定の身は、

現生に往生浄土まぢがいなしという正定聚不退転の身に定まり、転悪成善の御利益に預かる、と示されてあるので、この苦難を転じて仏恩報謝の老後を生き抜いていこう、と自らに言い聞かせたのです。

「教行信証」には、転悪成善のご利益の外に、名号、念仏の徳が身に備わる「至徳具足の益」、諸々の仏さまに護られる「諸仏護念の益」、み仏さまの智慧の光に照らし護られる「心光常護の益」など、聖人自身のご体験に基づく十種の益が説かれていますので、若い子や孫たちに苦労も無駄にならず、乗り越えて生きるお浄土への道が開かれていることを伝えたいと思つたのです。

私の話に耳を傾けた若い孫たちの表情がぐっと和らいで、苦しみの中にもほっと安らぐひと時を共にすることができたのであります。



善正寺
ホームページ



住職と坊守の
つれづれ日記

☆行事ご案内☆

◇令和8年度善正寺門信徒総会◇

5月17日(日)午前10時半(30分遅い)

小杉町清掃奉仕の為いつもより30分遅い開始

行事様が出欠と弁当人数の確認します。欠席者は委任状

三重組十三日講 5月13日正念寺、講師 沓名奈都子師

三重組仏教講習会 6月14日大井手浄蓮寺

15日 午前)明林寺、(午後)法泉寺、講師 正親一宣師

一縁会テレホン法話059・354・1454三重組5か寺40年

5時の鐘撞き年中無休、誰でも撞けます、ご褒美有

善正寺ホームページ、過去の寺報閲覧可、毎日更新

ブログ住職と坊守のつれづれ日記好評 QRコードで一日

平均150訪問、開設18年9か月51万2千人、悩み相談OK

新納骨堂後継者の無い方お墓でお困りの方ご相談下さい

新法縁廟境内に倶会一処の石碑、石室墓銘碑に記載

法事場所でお困りの方 本堂使用可、日時ご相談下さい



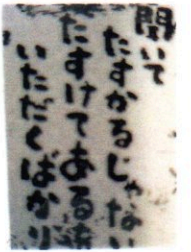
3. 26歌と踊りの集い70名が参集、孫の名司会に驚きの声



参加の大半が初めて善正寺を訪問、住職の挨拶から開始



推し活グッズの団扇が登場、新しい風を感じる、住職も驚き!



坊守スケッチ

お救いの言葉を信じて

住職の大怪我に際して、各方面からお見舞いの言葉を頂きました。あるお手紙の隅に「聞いて助かるじゃない。助けてあるを頂けばかり」という妙好人浅原才市さんの言葉が書いてありまし

大怪我から早3か月余り、おかげさまで順調に回復していますが、ヒビの入った茶碗の如く元には戻りません。日常生活が自分一人ですれば、合格点です。手術直後は「この先、一体どうなるのだろうか?」僧侶復帰は無理かもしれない」と絶望的でした。手術当日の夜は、担当医から何も電話連絡が無いので、(きつと命に関わる難しい手術だったかも?)とお通夜や葬儀の心配ま



ところで冒頭の才市さんの言葉をよ味わってみたいと思います。

とかく「何故お寺で仏法を聞かねばならないのか?」という質問を受けます。住職の大怪我でも、もし仏法に出会わなかったら、原因を何かの所為にして、気の休まるものに縋ろうとしたかもしれ

お聴聞させて頂いたおかげで、仏様から既に助けて頂く私であったと気付かせて頂きました。この先も「仏様は決して見捨てない。必ず救う」というお救いの言葉を信じて、感謝の日暮らしに努めます。

お悔み申し上げます

★白鳥和明様(79)小杉新町3・23往生

お知らせ

※4・18 仏教主催「初参式」には遠近各地より19名の赤ちゃん子供さんがご応募。賑やかな声が本堂に響き渡りました。皆様の御協力に感謝申し上げます。 ※新年度総会(5/17)には持ち帰り弁当用意。新役員は決まり次第報告します。 ※寺報愛読者20名様より切手やカンパを頂戴し、厚くお礼申し上げます。

若坊守の「浮沈子」日記No.136

皆さんは「浮沈子」(ふちんし)という科学玩具をご存知ですか?長女が先日理科の先生からセットを頂きました。浮沈子の作り方です。①ふたのない魚型の醤油差しの口に重りのナットを取り付ける。②醤油差しに水を入れ、水を入れたコップに浮かべる。魚の尻尾が水面から出る位になるように醤油差し内の水の量を調整。③ペットボトル一杯に水を入れ、その中に醤油差しを入れて蓋を閉める。④ペットボトルを手で握ると魚は沈み、力を抜くと魚は浮かび上がる。

小学生の理科の実験にぴったりですが、圧力(パスカルの原理)と浮力(アルキメデスの原理)を利用した立派な実験です。長女の理科の先生は、上下する魚をまるで手品のように見せてくれたらしく、子供たちは不思議な顔をして大喜び!年配の先生は他にも教科書には無いことを教えて下さる魅力的な授業で、昔はそんな先生もいらしたなあと、母親として懐かしく思いました。

この「浮沈子」、ネットで調べてお子さんや孫さんと一緒にやってみて下さい!



小6と中3に、大怪我後初めての色衣で



3.14 永代経に、住職、長男、次男、孫の4人

俳壇 & 柳壇

独り居は遠くから祈る咲く桜 釋妙水
老いてこそ土筆の苦みおいしけれ
春の空いがぐり頭光るホームラン
本堂に響く祈りの春の歌 釋樂邦
風のまま水面彩る花吹雪

各々の水尾曳き移動鴨一家
青田には一羽の鷺と爺一人 釋妙梅
鯉幟には弟妹増やす一人っ子
梅干を入れてた甕にメダカ飼う
三陸の花咲き重ね十五年 釋妙鈴
涅槃図に猫も描かれ神戸祭
雛飾り朱雀門にも並びをり
芽吹く木々匂に包まれ庭いじり 釋香誼
御堂にて歌と踊りに春はしゃぐ
友の逝く桜を見ずして友逝けり 釋妙玉
母国語のラジオと春光の窓辺 釋秀龍
春夕焼フランスコの蒼ゆらぎをり
嬰兒の箸にケチャップ春立ちぬ
登校の足取り重し菜種梅雨 釋清風
老桜の根元傾く川堤
蒲公英の柵はみ出るも咲き誇り
.....
ポチ老いて夢の中ではよく喋る
出世したことを知らせる死亡欄
(い藤をか志)

☆編集子より☆

「善正寺だより」389号をお届けします。◇米国とイランの戦争は一時停戦、戦火再びとならぬよう願うばかり。◇生かされてある命、かけがえなき命を互いに敬い、助け合い共存できる世を願うばかり。唯念仏、合掌。

住職の大怪我から早三ヶ月経ちました。一月二十日の事故
当初はお先真っ暗で、今後のお寺の仕事のやりくりをどう
しようかと不安で一杯でした。とりあえず毎月発行の寺
報作成と配布を私と若院夫婦の協力体勢でしよう
決めて三月号と四月号が無事完成できました。ブログや郵
送の寺報を見た人から次々とお見舞の言葉を賜りまた
皆様からの温かい励ましのお言葉が、住職の回復に大きな
支えになりました。二月二十三日の月例会で初めて姿を現し経
過報告。その時はまだ痛々しかったです。三月十四日の
永代経には二人の息子と孫四人で内陣出勤してお勤め
しました。また三月二十六日の政と踊りの集いには七十名の
参加者の前で挨拶。この時には新中3の孫息子が総合
司会を務めてくれて余計張り切っていたかもしれません。
こうして住職の任務と責任を果たそうと努力しています。
依然回復途上です。この度の大怪我は、家族の結束を
強め周囲のおかけさまも気付かせて頂く機会になりました。
一日置きのりいびり通院で世間には多くの病人や高齢の
弱者が溢れている実態を知る機会になりました。明日
は我が身と自覚して今日一日無事に過ごさせて頂いた
事に感謝します。ところで四月十八日(土)「初参式」には
十九名(過去最高)の赤ちゃん子供さんが参加して下さい。
当日本堂には若い人々や赤ちゃんの音が響き賑やかなこと
—よう、皆様の協力に心より仰礼を申し上げます。

令和八年五月

合掌

善正寺方守拜